



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

高齢者がいきいきと輝く まちづくり事業 ～令和4年度実績及び次年度計画～

令和5年2月
小牧市 健康生きがい推進課

(1) R4実施事業報告について

(2) 次年度の事業計画について

高齢者健康生きがい推進支援事業検討委員会

- ・令和4年度は、2回開催予定。

令和4年度の開催状況	
第1回 R4.10.11	①令和4年度上半期実施事業報告について ②令和4年度下半期事業計画について
第2回 R5.2.17	①令和4年度実績報告について ②次年度以降の計画について

【委員6名】

特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク事務局長
 公益社団法人小牧市シルバー人材センター常務理事兼事務局長
 春日井公共職業安定所統括職業指導官
 社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 在宅福祉課長
 社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 ボランティアセンター所長
 一般財団法人こまき市民文化財団事務局次長

高齢者健康生きがい推進支援事業実務者会議

- ・ 四半期に1度のペースで開催
- ・ 令和5年3月に第4回実務者会議を開催予定

令和4年度の開催状況

第1回 R4.4.25	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度事業について
第2回 R4.9.26	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度実績報告について・ 令和4年度下半期事業計画について・ 次年度以降の検討について
第3回 R5.1.23	<ul style="list-style-type: none">・ 総合相談窓口のPR及び今年度の事業内容について・ 次年度以降について
第4回 R5.3 (予定)	<ul style="list-style-type: none">・ 次年度の事業計画について

※メール等により、随時情報交換・共有を実施。

アクティブシニアのための 総合相談窓口

- 令和2・3年度に引き続き実施
- 月2回（第2・4月曜日の午前10時から正午）
（シルバー人材センターは毎週月・金曜日（午前10時から午後4時まで開設））
- 広報こまき・市公式SNSとのタイアップ
 - 広報こまき：令和4年5月1日号、令和5年1月15日号
 - 市公式SNS：令和4年5月20日、令和4年12月23日



アクティブシニアのための

総合相談

こまきできつと見つかる！あなたにピッタリのセカンドライフ

市民活動 **こまき市民活動ネットワーク** ボランティア **小牧市社会福祉協議会**
活動

就労 **ハローワーク春日井** 就労 **小牧市シルバー人材センター**

各機関の相談員が皆さんを応援します！

とき **第2・4月曜日の10時から正午**
シルバー人材センターは毎週月・金曜日の午前10時から午後4時まで
※その他運営リレーセンターによる

内容 ボランティアから就労まで幅広い情報提供やマッチングなどを行います。

会場 市民交流テラス ワクティブこまき
小牧市小牧二丁目555番地（ラビオ南）
☎0568-48-1556 ※電話は第2・4月の10時から正午のみつながります。

相談 **無料**

問合せ 小牧市役所 健康生きがい推進課 ☎0568-39-6568

【相談件数】 ※令和5年1月末現在
来所24件、電話4件
（ハローワーク7件、シルバー人材センター13件、ボランティアセンター7件、その他1件）



セミナー等の開催 ～生きがいづくり～

ア 「現役労働者向けセミナー～その人らしい生きがいづくり～」

- 令和4年7月3日 開催 参加者なし
- 令和4年12月18日開催 4名参加
- 社会福祉協議会により開催

ボ

イ シルバー人材センターによる講習

- 「刈払機取扱作業者」技能講習
 - ✓令和4年11月21日開催 15名参加
- 剪定実技講習会
 - ✓令和5年2月20日開催 15名参加予定
- 心身リフレッシュ美容教室
 - ✓ハンドケアをテーマとし、令和5年3月13日開催予定
 - ✓2部制とし、各回12名定員

シ

セミナー等の開催 ～生きがいづくり～

ウ ボランティアマッチングDAY

- 令和4年12月17日開催 33名参加 9団体参加
- 令和5年1月～3月に5団体がボランティア体験会を開催
- 市民活動ネットワークにより開催



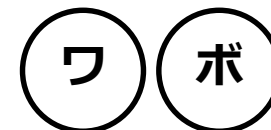
エ 「こまき山体操」実践指導者フォローアップ研修

- 令和5年度末に開催予定
- 担い手育成のため、社会福祉協議会により実施



オ Let's Go! こまきのボランティア体験会

- 市内で活動する5つのボランティア団体の活動体験会
- ボランティアコーディネーターが同行し、ボランティア活動のきっかけづくり
- 市民活動ネットワークにより開催



セミナー等の開催 ～就労～

ア 中高年齢者再就職支援セミナー

- 第1回 令和4年9月1日 8名参加
- 第2回 令和4年11月5日開催 7名参加
- 愛知県労働局と共同開催

イ 高年齢者のための就職相談会

- 第1回 令和4年9月27日 17名参加
- 第2回 令和4年11月10日開催 39名参加
- 愛知県労働局と共同開催

ウ アクティブシニア就職フェア

- 令和4年11月22日開催 19事業所出展、15名参加
- ハローワークにより開催
- シルバー人材センターが出展

セミナー等の開催 ～就労～

エ シニア就職面接会

- 第1回 令和4年5月16日開催 8事業所出展、29名参加
- 第2回 令和5年1月12日開催 7事業所出展、36名参加
- 第2回は7事業所のほか、シルバー人材センターが出展
- ハローワークにより開催

セミナー等の開催 ~ワクティブを拠点とした新たな取組み~

ア LINE勉強会

- 1回目 令和4年8月25日 15名参加
- 2回目 令和4年11月29日 10名参加
- 登録ボランティアに向け実施
- 社会福祉協議会により開催

イ はじめてのスマホ教室

- 令和4年9月13日開催 14名参加
- シルバー人材センターにより開催

セミナー等の開催 ~ワクティブを拠点とした新たな取組み~

ウ シニア向けスマホ教室「はじめてのLINE講座」

- 令和4年12月12日 第1回 開催 18名参加
- 令和5年 2月13日 第2回 開催 13名参加
- 応募者が定員を大幅に超えたことにより第2回を追加開催
- 愛知県事業「人生100年 あいち・お達者名鑑」HPへの動画掲載



エ シニア向けスマホ教室「はじめてのLINE講座」

- 令和5年2月6日開催 10名参加
- 地域協議会及び市民活動団体を対象に実施
- 市民活動ネットワークにより開催

総合相談窓口のPR

□小牧市中央図書館デジタルサイネージ

- 小牧市中央図書館の1階～4階に6台あるデジタルサイネージを活用し、図書館にいるシニアをワクティブこまきに誘導する。

***R5. 2月下旬から開始**

□小牧商工会議所による企業向けのメールマガジン

- ボランティアや雇用等に関して要望がある企業に向けてPRする
- 小牧市HPに総合相談窓口の概要と各関係機関からのPRを掲載し、メールマガジンから誘導する。
- 企業からのニーズを拾うきっかけとしたい

***R5. 3月上旬に配信**

□チラシの作成

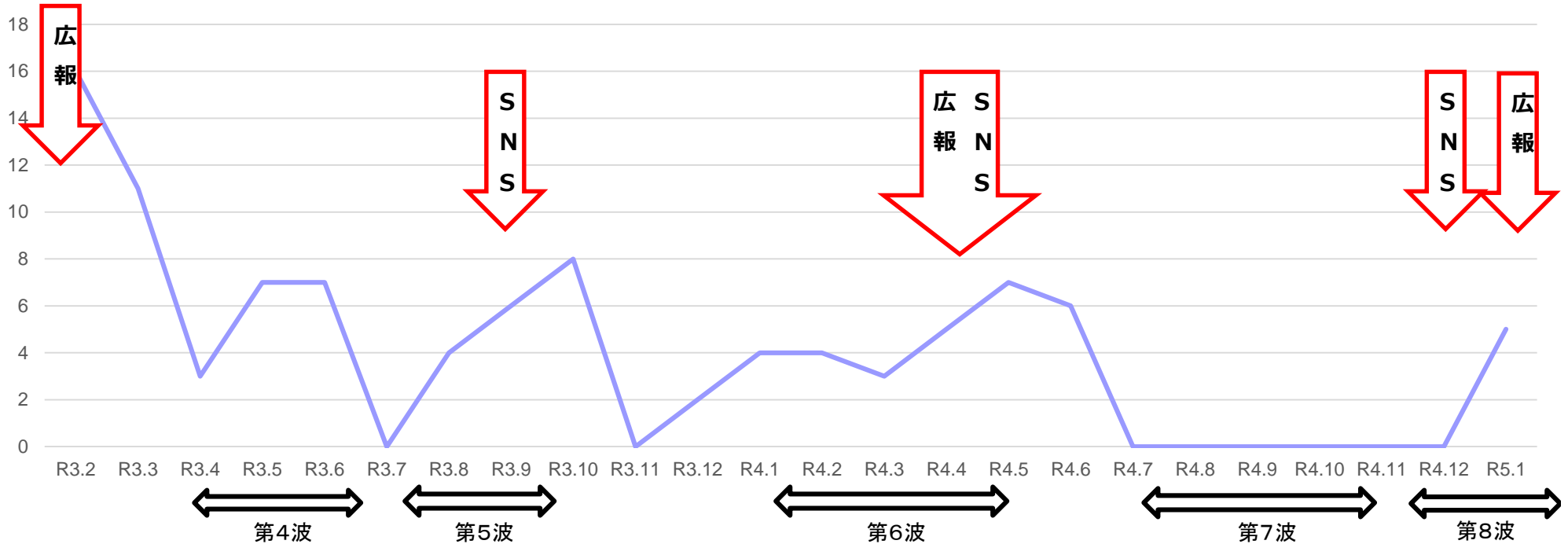
- イベント開催時に配布する。
- 各種団体（ex:老人クラブ、サロン等）の行事、イベント等において配布できるように調整。

***R5.2月中に印刷。関係機関に配布**



これまでの振り返り

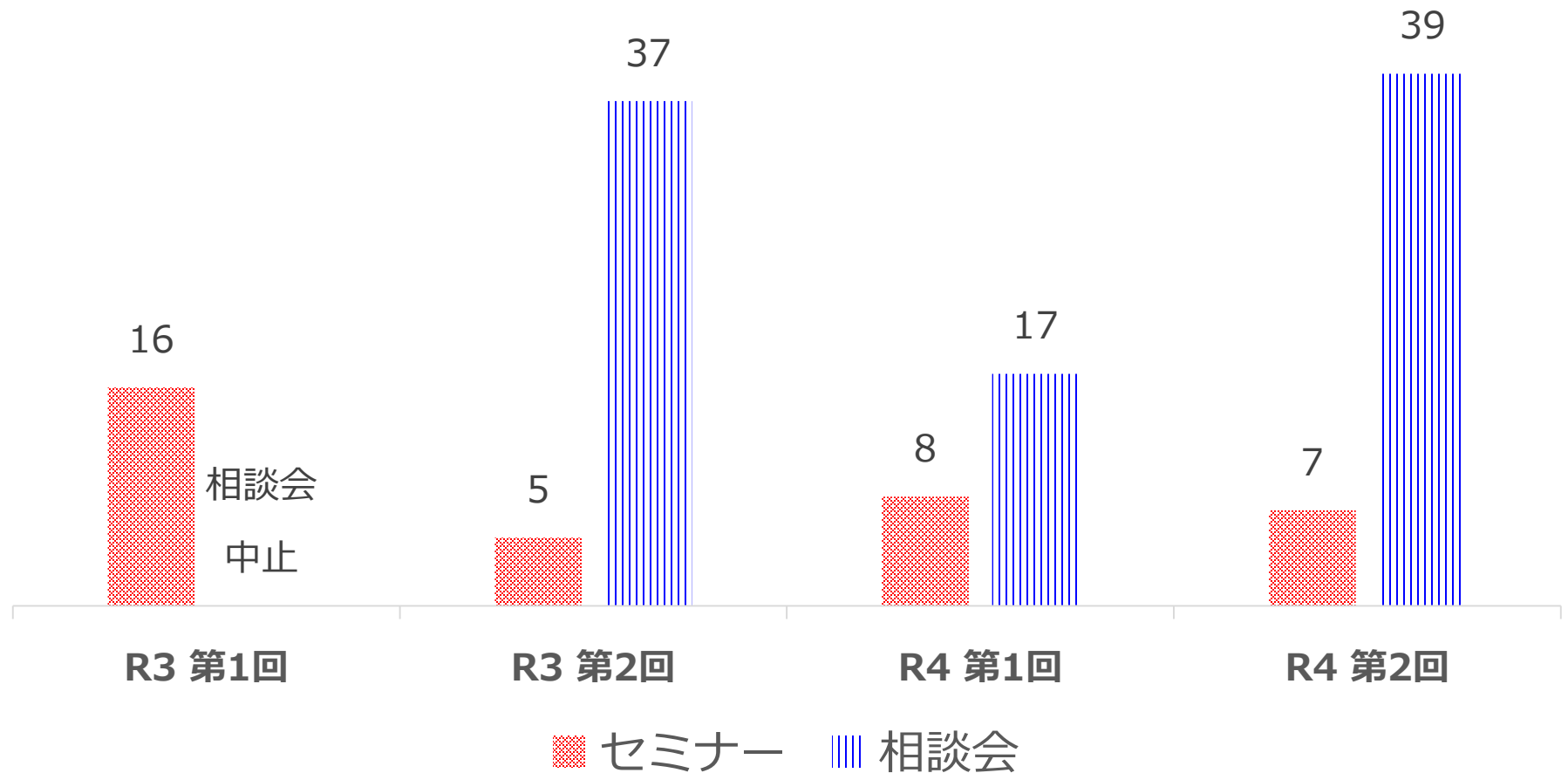
相談件数の推移



- 緊急事態宣言、蔓延防止措置及び感染者数の状況を踏まえ、周知
 （広報こまきの原稿：原稿提出、作成等に係る期間を踏まえ、慎重に対応）
- R3.9 市公式LINEの周知で相談件数は増えたが、R4.12は低調
 ⇒ 相談窓口の対象者（高齢者）は、広報や紙媒体による周知が必要

就労セミナー等の実績

就労支援関連参加者推移



- コロナ禍ということもあり、就労意向は高い

事業を通して得られたこと

□ 高齢者の一体的支援に向けた体制の構築

- 事業の基盤となる総合相談窓口の開設、相談用の電話回線の敷設など施設面の整備
- 現役労働者向けセミナーやスマホ教室等、将来を見据えた生きがいづくりを推進するための足掛かりとなる講座の開催

□ 関係機関との顔が見える関係性

- 社会福祉協議会、市民活動ネットワーク、ハローワーク、シルバー人材センターとの連携
- 地域課題の解決、生きがいづくりに向けては、人材育成、発掘が重要であるとの共通認識

□ 愛知県労働局との連携

- 就労支援に向けて、愛知県労働局と連携したセミナー及び相談会について、小牧市を会場として1年に2回ずつ共同開催

事業を通じた課題

□ 総合相談窓口の認知度

- 相談件数の伸び悩み
- 総合相談窓口の周知方法
 - PR媒体の拡充、ワクティブこまきの認知度向上、来訪者増に向けた取組み
- 相談窓口でできることの周知（できることの見える化）

□ 市民・団体ニーズの反映

- 就労・地域活動・ボランティアをはじめ、生きがいつくりのニーズを収集し、実務者会議で共有。それを事業に反映する必要がある。
- * 地域ニーズを把握する地域支え合い推進員（社会福祉協議会）の役割が重要

□ 新たな担い手と期待する裾野の拡充

- 既存の団体支援と併行した個人支援が必要不可欠
 - 既存団体への参加はハードルが高く、参加意向はあっても参加につながらないケースも多いと推測
- 地域ニーズ、課題の細分化。スポット参加など新たな仕組みづくり

(1) R4実施事業報告について

(2) 次年度の事業計画について

令和5年度事業計画

高齢者等生きがい促進支援事業

【モデル事業を発展的に継続】

- ① 総合相談窓口（第2, 4月曜日 午前10時から正午）
- ② 実務担当者会議の定期開催
- ③ 中高年齢者再就職支援セミナー、高年齢者のための就職相談会
（愛知県労働局との協働） * 関係機関、市内企業の参加
- ④ 現役労働者向けセミナー
- ⑤ 生きがいづくりに資する各種講座
（健康・美・防災・地域福祉など）
 - ・ 総合相談窓口の開設日に合わせ、月に1回程度、講座を開催する。
 - ・ 高齢者の生きがいづくりを促進するとともに、総合相談窓口への誘導を図る。
 - ・ 市民活動団体のPRに繋がる講座の開催

令和5年度事業計画

⑥ 関係機関による各種講座

- ・ ワクティブこまき：人材育成、活動支援等の講座
- ・ ボランティアセンター：ボランティア支援講座
- ・ シルバー人材センター：技能講習講座等
- ・ 社会福祉協議会：地域課題解決に向けた人材育成講座等

⑦ マッチング事業

- ・ 人材を求める団体や企業と生きがいを求める個人とのマッチング。
- ・ 市民のニーズだけでなく、地域や団体、企業のニーズをくみ取ることで、マッチングに関する催しに繋げる。

⑧ 担い手の裾野拡充に向けた取組み

- ・ スポットボランティア、体験会などの新たな展開